

## < 創 立 >

1957年10月、地域の幼児教育に貢献することを願って、日本キリスト教団興部伝道所が公益事業として『興部幼稚園』を開設しました。

15年余の歩みの後、公共性を備えた永続性のある幼稚園となることを目的として、1973年4月に学校法人はまなす学園はまなす幼稚園として新たな歩みを始めました。

以来、興部町の多くの方に支えられ、キリスト教精神を建学の精神として、地域に根ざした幼児教育振興の為に努力を続けています。

## < 運 営 > 施設型給付を受ける幼稚園です

はまなす幼稚園は、学校法人はまなす学園が教育基本法にもとづき、学校教育法・私学法によって運営する『私立幼稚園』です。子ども・子育て新制度により、施設型給付を受ける幼稚園として運営しています。施設・設備は文部省の幼稚園設置基準に基づいています。

## < 教育方針 >

『わたしたちは互いに愛し合おうではないか。』

愛は神から出たものである。・・・神は愛である。』  
(新約聖書ヨハネの第1の手紙4章7・8節)

大人の私達が便利で豊かな生活を求め、少しずつ『愛し合う生き方』を切り捨ててきた結果、子どもが子どもらしく成長することが難しくなり、「生きる喜び」をしっかりと身につけられずに成長しています。さらに、子ども達はテレビ・ゲーム・アニメ等に夢中になり、暴力的シーンや暴力的言葉をシャワーのように浴びています。その結果、人間らしさ・人格を司る脳の一部に影響が出ていると言われていました。現代の子どもに関する様々な問題や現象は、「子どもらしく・人間らしく生きたい」と願う切実な訴えであり、見逃すことのできない問題です。

はまなす幼稚園はキリスト教の精神による『互いに愛し合う』教育を中心に、自他共に『かけがえのない人間である』という理解を深め、命の輝きを感じ合う心を大切にしています。そして、子どもらしく伸び伸びと身体を動かして遊び、「喜び合う心」「思いやる心」「やる心」を数多く経験しながら『心の器』を大きくする生活を基調にしています。

私達の大切な子ども達が主人公となる21世紀になりました。戦争・乱開発・自然環境悪化を反省し、地球規模で様々な人々と文化や価値観を越えて認め合い、平和で幸せな未来を築かなければなりません。その為に、はまなす幼稚園が実践する幼児教育、そして自然・環境をテーマにした様々な取り組みが、最も重要な役割を果たすと考えます。

氾濫する教育情報に惑わされず、常に子どもの立場に立ち、国際的な視野を持って『互いに愛し合う』幼児教育が、子ども達を幸せへ導く道であると信じます。

## < 指 導 内 容 >

### 1、文部省新幼稚園新教育要領による教育

「健康」「人間関係」「環境」「言語」「表現」の領域を複合的に展開した保育で、仲間づくり、遊び、自然、身の周りの事象、基本的生活習慣、身体づくり、言葉、文学、音楽、造形美術等をカリキュラムに沿って指導します。

### 2、遊びを通して様々な「力」を身につけます。

幼児期は人生の土台となる時期です。特に幼児期の運動は情緒の安定に大きく影響します。戸外遊び・リズム遊び等を通して健康な身体を育み、豊かな感性を育みます。また、正しいことをはっきりと主張し、必要に応じて自制する心を学び、仲間と共感し合うことのできる保育を大切にします。

### 3、子ども達の自発的・創造的な活動を大切にします。

子どもが主体的にかかわることのできる、伸び伸びとした環境を大切にするため、コーナー保育(遊び)を中心とした保育環境を整備しています。自発的に創造力を働かせ、豊かな個性の成長を育みます。

### 4、豊かな人間関係を大切にします。

子ども・教師・父母は共に育ち合う関係です。豊かな人間関係が他者を思いやる心を育てます。互いに認め合い、一人一人を大切にする豊かな人間関係を基礎として、地域社会の人々、交流を続けている他国の人々との触れ合いを大切にします。

### 5、恵まれた自然環境を積極的に取り入れます。

自然・環境教育を推進します。日常的に栽培・動物飼育・戸外遊び・散歩・園外保育を取り入れ、農業・酪農体験・鱒稚魚孵化放流等を通して郷土を愛し、自然を愛する心を育みます。

### 6、主な年間行事(2019年度行事)

お誕生会、参観日、遠足(春・秋)、花の日、母の日、父の日、運動会、お泊り会(年長)、収穫感謝、世界食糧DAY、クリスマス祝会、他、

※ 土曜日は休園です。

## 《子育てサポートセンター「はこぶねハウス預り保育・学童保育」について》

幼稚園降園後、そして小学校の放課後の子ども達が、健全な生活を過ごせるように「園児預かり保育」・「学童保育(小学生)」をはこぶねハウス(幼稚園施設)で行っています。その他、子育てサポートセンターとして障がいのある子ども達への支援、子育て相談なども実施しています。地域の子育て環境の変化に対応し、子育てを全般的に支援するセンターとして発展することを願っています。是非、ご利用ください。利用に関する詳細は、はまなす幼稚園へお申し込み下さい。

<募集定員> (健やかな成長のために3才児からの入園をお勧めいたします)

満3歳児 若干名 2017年(平29)4月2日~2018年(平30)4月1日生  
3才児 35名 2016年(平28)4月2日~2017年(平29)4月1日生  
4才児 若干名 2015年(平27)4月2日~2016年(平28)4月1日生  
5才児 若干名 翌年小学校へ入学する幼児

<入園願書の配布>

2019年12月10日より幼稚園で配布します

<入園の手続き> 施設型給付を受ける幼稚園の手続きです

- 1、入園の申し込み(幼稚園を利用する認定の申請:幼稚園から興部町へ)
- 2、興部町による利用認定(1号・2号)を受けます。
- 3、幼稚園から認定に基づいて入園許可:保育料を保護者に通知します。

<入園面接・検定・入園申し込み>

- ・日 時 2020年1月14日(午前10時~12時)
  - ・場 所 はまなす幼稚園
  - ・入 園 申し込み順の面接・検定後に、入園受付をします。
  - ・書 類 認定申請書、入園願書・家庭状況調査票、健康診断書、口座振替書
- ※満3歳児は、3歳になった翌月から入園を受け付けます。早めにご連絡願います

<2020年度 園児納付金内訳 >

納入時期	科 目	金 額 (円)	備 考
入園受付日 (1/16)	入園検定料	1,000円	
	入 園 料	0円	廃止になりました
	日本学校健康会	210円	父母負担掛金
担任面接日 (3/28)	園児帽子	約1,300円	全園児春夏秋使用
	通園リュック	約3,600円	全園児幼稚園指定
	新年度教材費	約3,000円	全園児個人道具代
毎 月	保 育 料 (町内・町外)	0円	2019年10月より、全 ての在園児が無償化 になりました。
	教材・燃料・施設費	0円	
	牛乳給食費	約500円	実費 1食28円
	P T A 会費	400円	

※スクールバスは、原則的に遠距離通園の保障を目的に無料で運行しています。

※就園奨励費は、新制度移行により廃止されています。

<入園式までの予定>

- 1、入園説明会(幼稚園) 2月 3日(月) 午後1:30~3:00
- 2、1 日入園(幼稚園) 2月13日(木) 午前10:00~11:00
- 3、担任と面接(幼稚園) 3月30日(月) 時間は後日お知らせします
- 4、入 園 式 (幼稚園) 4月 9日(木) 午前10:30~

# 2020年度

学校法人はまなす学園

## はまなす幼稚園

### 入園案内

施設型給付を受ける幼稚園

